



## 公開ヒアリング実施状況

### 1-5 地域医療機関との連携強化と救急医療の充実（市民病院医事課）

区分	内容
基本方針	3 財政運営の自立性・健全性の確保
重点推進項目	⑯ 地方公営企業の経営健全化の推進
取組項目	1. 救急医療の充実 2. 病診連携の推進 (効果目標等：紹介率・逆紹介率 (H25) 紹介率 60% 逆紹介率 30%)
各委員のコメント	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 地域医療の充実を市が進めていることを理解した。軽い病気は近所の開業医で、重い病気は市民病院でとのすみ分けが進むことを期待する。</li><li>○ かかりつけ医制度の充実は、医療体制の充実に直結するので、推進に期待したい。</li><li>○ がん地域連携パスの充実を含めて、本事業の充実を期待します。</li><li>○ 病院を多く使う可能性は子供が高いと思うが、休日夜間急病診療所の活用について、幼稚園等を通して周知する方法は有効ではないかと考える。患者の年齢が小児科から内科へ移行しても、急病は休日夜間という認識を植え付ければ、うまくいくと思うので一考を望みます。</li></ul>
市民意見	第三次救急病院である豊橋市民病院の発展を図るべく、外来患者（第三次救急ではない）を減少させることは正しいと思う。達成できれば、看護師不足を解消するため、外来患者の減少に伴って外来の看護師を病棟の方に移すことも可能ではないか。東三河の第三次救急病院として、職務を全うされることを期待している。